

漁況情報 No.24 平成 19 年 1 月 9 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

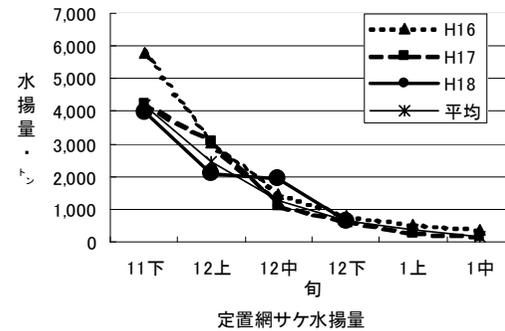
* 本報は当センターホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/hp5507/>) に掲載しています。

<< トピックス >>

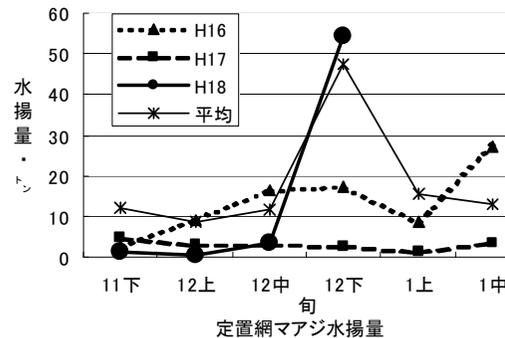
アキサケ(定置網)の旬水揚げはほぼ前年並です。
 マアジ(定置網)の旬水揚げは前年を大きく上回りました。
 スルメイカ(いか釣り)は低調に推移しています。
 スルメイカ(底曳網)は12月上旬以降好調に推移しています。
 マダラ、スケトウダラ(底曳網)は低調に推移しています。

1. 水揚げ状況

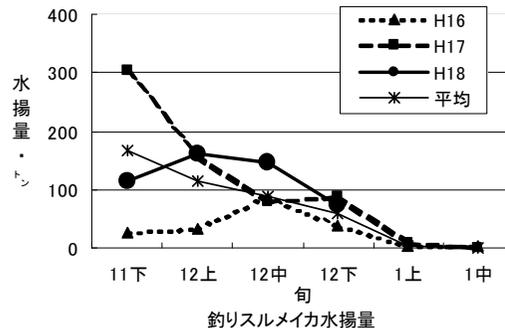
(1) アキサケ(定置網)は宮古を中心に水揚げがあり、12月下旬の水揚げ量は635トン(前年の103%)でした。また、12月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は631トンで、旬水揚げは101%でした。年累計は16,465トン(前年の92%)です。



(2) マアジ(定置網)は釜石を中心に水揚げがあり、12月下旬の水揚げ量は54トン(前年の21倍)でした。また、12月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は48トンで、旬水揚げは114%でした。年累計は110トン(前年の142%)です。

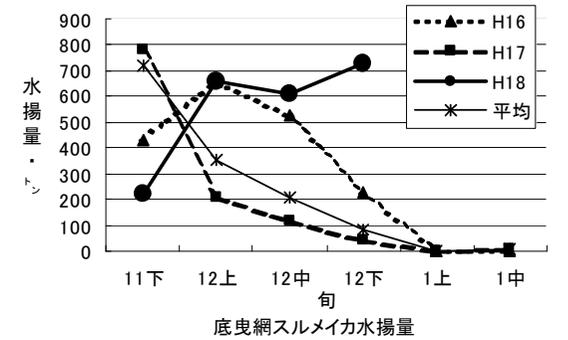


(3) スルメイカ(いか釣り)は久慈、大船渡で水揚げがあり、12月下旬の水揚げ量は73トン(前年の82%)でした。また、12月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は59トンで、旬水揚げ

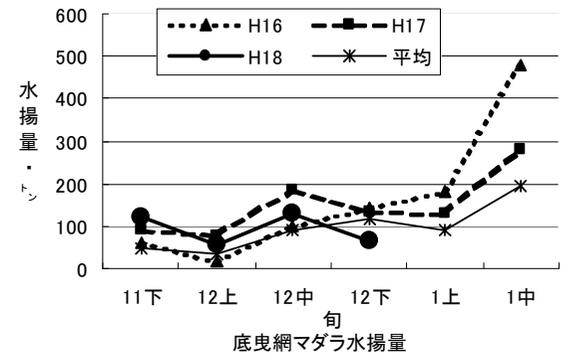


はその123%でした。年累計は1,661トン(前年の39%)です。

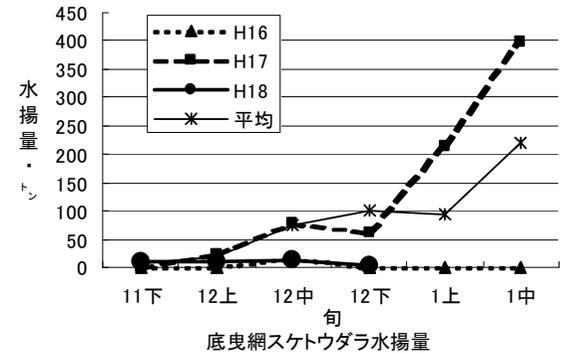
(4) スルメイカ(底曳網)は久慈、宮古で水揚げがあり、12月下旬の水揚げ量は729トン(前年の19倍)でした。また、12月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は82トンで、旬水揚げはその8.9倍でした。年累計は3,100トン(前年の41%)です。



(5) マダラ(底曳網)は宮古を中心に水揚げがあり、12月下旬の水揚げ量は135トン(前年の47%)でした。また、12月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は118トンで、旬水揚げはその54%でした。年累計は3,056トン(前年の88%)です。



(6) スケトウダラ(底曳網)は水揚げがまとまらず、12月下旬の水揚げ量は3トン(前年の5.2%)でした。また、12月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は99トンで、旬水揚げはその3%でした。年累計は5,263トン(前年の138%)です。



* 水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計です。

2. 調査船調査計画(1月)

	調査内容	調査期間
岩手丸	沿岸定線海洋観測調査 底曳網調査	1/10~12 1/15~31
北上丸	ドック	1/4~31

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。